

# 「文化芸術による 人づくり、社会づくり、 シンドポジウム」

実演芸術のもつ力の現代的な意義を再確認し、その力を「人づくり、社会づくり、国づくり」に生かすため「全国に魅力あるまちづくりの拠点となる実演芸術の創造、鑑賞、参加の場をつくりだす」ビジョンの提言を行います。今、文化芸術を国づくりの重要な柱にすえ、国の政治を行う必要があるのでないでしょうか。文化芸術立国実現の方向性について語り合います。

日時：11月25日（水）18:00～20:00 【参加無料】

会場：日経カンファレンスルーム（日経ビル6階）

内容：開会●野村 萬（文化芸術推進フォーラム議長）

提言●「実演芸術による社会の将来ビジョン」

討論●「芸術の力が人と社会を変える  
—その仕組みづくり—」

金森 樂（りゅーとびあ舞踊部門芸術監督／Noism芸術監督）

河村 建夫（衆議院議員／音楽議員連盟副会長）

斎藤 鉄夫（衆議院議員／音楽議員連盟副会長）

鈴木 寛（参議院議員／文部科学副大臣）

仲道 郁代（ピアニスト）

平田 オリザ（劇作家・演出家）

主催：文化芸術推進フォーラム

共催：音楽議員連盟

協力：社団法人企業メセナ協議会／芸術がむすぶ絆・東京実行委員会

後援：社団法人全国公立文化施設協会／財団法人地域創造

助成：社団法人私的録音補償金管理協会（sarah）

# 「文化芸術による人づくり、社会づくり、国づくり」シンポジウム

## 野村 萬 (のむら まん)



故六世万蔵の長男。2000年七世万蔵改め、初世萬を名乗る。和泉流狂言師として活躍。1994年紫綬褒章、1997年重要無形文化財保持者各個指定（人間国宝）認定、2000年日本芸術院会員、2008年文化功労者。2001年より文化芸術推進フォーラム議長。現在、（社）能楽協会理事長として能楽の伝承普及に努め、（社）日本芸能実演家団体協議会会長の他芸術関係諸団体の役員として、広く日本の芸能文化の振興発展に尽力している。

## 金森 穂 (かなもり じょう)



りゅーとぴあ新潟市民芸術文化会館 舞踊部門芸術監督／Noism 芸術監督。演出振付家、舞踊家。ルードラ・ベジャール・ローザンヌにて、モーリス・ベジャールらに師事。ネザーランド・ダンス・シアターⅡ、リヨン・オペラ座バレエ、ヨーテボリ・バレエを経て2002年帰国。2004年日本初の劇場専属舞踊芸術集団Noism設立。2007年度芸術選奨文部科学大臣賞、2008年度新潟日報文化賞ほか受賞歴多数。

写真:村井勇

## 河村 建夫 (かわむら たけお)



1942年山口県萩市に生まれる。1967年、慶應義塾大学商学部卒業後、西部石油株式会社に入社。1976年より山口県議会議員に連続4期当選し、草の根民主主義の啓発に努める。1990年に衆議院選挙初当選（現6期）、自由民主党文教制度調査会長、政務調査会長代理、広報本部本部長などを歴任。法務政務次官（'96橋元内閣）、文部科学副大臣（'01森内閣）、文部科学大臣（'03小泉内閣）、内閣官房長官（'08麻生内閣）を務める。現在、衆議院憲罰委員長。

## 斎藤 鉄夫 (さいとう てつお)



1952年島根県邑南町に生まれる。1976年、東京工業大学大学院修士課程（応用物理学）修了後、清水建設株式会社入社。工学博士。1993年、衆議院議員初当選（現6期）。1999年小渕内閣にて科学技術総括政務次官を務め、2004年衆議院文部科学委員長、2006年党政務調査会長、2008年福田改造内閣環境大臣。科学技術立国、文化芸術立国、教育立国を目指し、数々の法制定に取り組む。現在、公明党政務調査会長。

## 鈴木 寛 (すずき かん)



1964年生まれ。東大法学部卒業後、通産省に入省。情報政策などに従事の後、1999年慶應義塾大学SFC助教授に転身。2001年参院選初当選（現2期）、医療、教育・メディア改革を目指し、人材育成、システム改革に取り組む。参議院文教科学委員会理事、民主党政策調査会副会長、予算委員。現場からの医療改革推進協議会事務総長。2009年9月より文部科学副大臣。早大客員准教授、東大医研客員研究員。情報社会、教育に関する著書多数。

## 仲道 郁代 (なかみち いくよ)



桐朋学園大学1年在学中に第51回日本音楽コンクール第1位を受賞し注目を浴びる。多数の受賞を経て、1987年ヨーロッパと日本で本格的にデビュー。温かい音色と叙情性、卓越した音楽性が高く評価され、人気、実力ともに日本を代表するピアニストとして第一線で活躍している。レコーディングはBMG JAPANと専属契約を結び、多数のCDをリリースしている。仲道郁代オフィシャル・ホームページ <http://www.ikuyo-nakamichi.com>

## 平田 オリザ (ひらた おりざ)



1962年東京生まれ。劇作家・演出家、大阪大学コミュニケーションデザイン・センター教授、劇団「青年団」主宰、こまばアゴラ劇場芸術監督、東京芸術文化評議会評議員ほか。1995年『東京ノート』で第39回岸田國士戯曲賞受賞。2003年『その河をこえて、五月』で第2回朝日舞台芸術賞グランプリ受賞。フランスを中心に世界各国で作品が上演・出版されている。その演劇ワークショップの方法論は、2002年より中学国語教科書にも採用された。

## 【文化芸術推進フォーラム】

議長:野村 萬

### 構成団体

(社)日本芸能実演家団体協議会

(社)日本音楽著作権協会

(社)日本レコード協会

(社)音楽出版社協会

日本音楽作家団体協議会

芸術家会議

(社)日本オーケストラ連盟

(社)日本クラシック音楽事業協会

(財)音楽文化創造

(協)日本映画監督協会

(協)日本シナリオ作家協会

全日本舞台・テレビ技術関連団体連絡協議会

芸術文化振興連絡会&lt; PAN &gt;



### 東京メトロ

- ◆千代田線 「大手町駅」中央改札より徒歩約4分
- ◆丸ノ内線 「大手町駅」鎌倉橋方面改札より徒歩約5分
- ◆半蔵門線 「大手町駅」大手町方面改札より徒歩約5分
- ◆東西線 「大手町駅」中央改札より徒歩約9分  
「竹橋駅」大手門口方面改札より徒歩約3分

### 都営地下鉄

- ◆三田線 「大手町駅」大手町方面改札より徒歩約6分

※地下鉄「大手町駅」下車C2b出口直結

## 【お問合せ】

文化芸術推進フォーラム（担当：山田／大井）

〒160-8374 東京都新宿区西新宿6-12-30芸能花伝舎2階 芸団協内

TEL:03-5909-3060 FAX:03-5909-3061

### 【お申し込み】 参加無料

FAX送信先 03-5909-3061

e-mail:sforum@geidankyo.or.jp

お名前	(ふりがな)		ご所属先又は勤務先の名称		
TEL			FAX	e-mail	